

## 平成 25 年度教育セミナー報告

日時：平成 25 年 11 月 2 日（土）13:00～16:00

場所：長崎大学病院 第 3 講義室

テーマ：周手術期の看護記録の書き方の実際

講師：長崎労災病院 前川 宏司 手術看護認定看護師

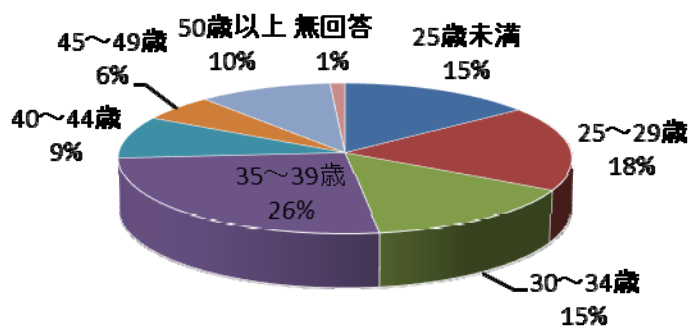
参加人数：94名

当日は、あいにくの曇り空でしたが、遠くは天草、久留米、佐賀からの参加もあり、大変うれしく思いました。皆さん熱心に講義に耳を傾け、グループワークでは活発な意見交換となり、時間があっという間に過ぎていました。



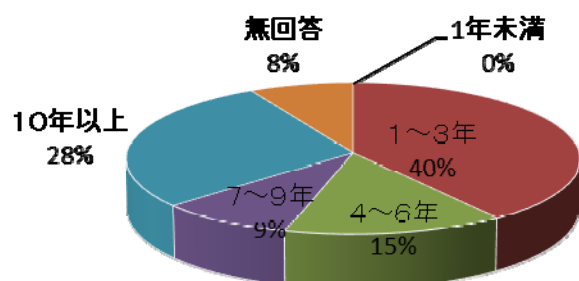
沢山のご参加ありがとうございました。  
アンケートをもとに次のセミナーにつなげていきたいと思ひます。

1) 年齢

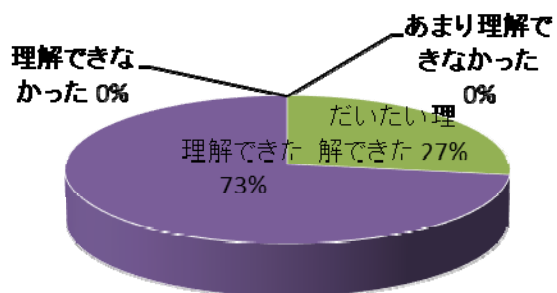


n = 88

2) 手術部経験年数

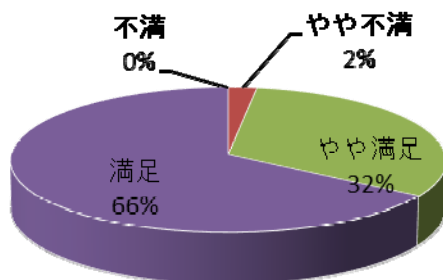


3) 研修内容について (理解度)



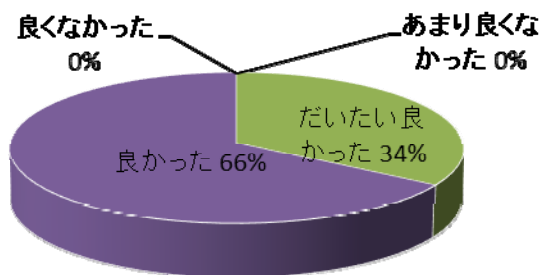
n = 88

3) 研修内容について (満足度)



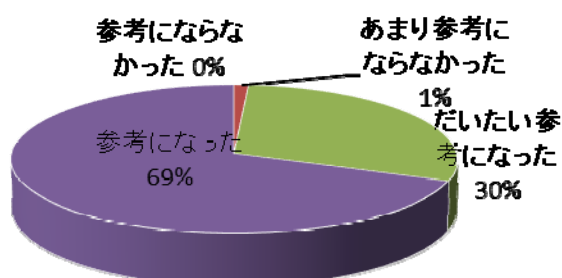
n = 88

### 3) 研修内容について (進行状況)



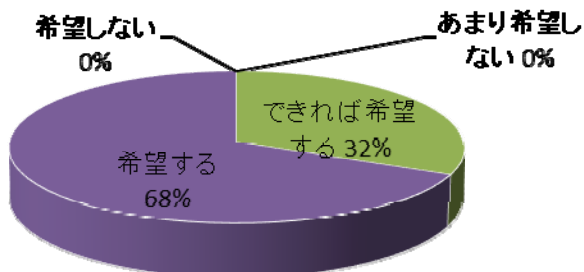
n = 88

### 4) 実践への応用



n = 88

### 5) 継続希望



n = 88

## 4, 本日の研修への意見

- とても解りやすかった。病棟への申し送り事項で、いつも疑問に思っていたのでとても勉強になった。手術室勤務3年目で、病棟経験がないので病棟が必要な情報について考え直し気づいてなかった新たな視点から患者を観察し、術後の回復につながれば良いと思う。
- 記録の勉強会は、範囲が広く大変なことだが今回のセミナーは大変勉強になり、役立つと思います。勉強した内容を職場で見直したいと思います。
- 楽しく学ぶことができました。
- スライドで見にくいところがありました。資料の印刷が見にくかった。
- 64項目、とても勉強になりました。当院でも実施し質の高い看護を提供していきたいです。

す。

- ・症例問題からアセスメントし病棟に必要な情報を考える事ができ参考になった。
- ・看護記録の仕方や方法についてもっと知りたかった。
- ・今後実施して欲しい研修会として「手術室における災害対策」
- ・普段行っている看護を振り返る機会となりました。また、常例かしている場面もあるので実践する目的、意義の再確認ができた。
- ・記録についてすぐに実践できる内容の講義で大変解りやすかった。
- ・グループワークで他施設の意見が聞けて良かった。
- ・現場の看護師としての立場での講演で大変解りやすく理解ができた。
- ・すぐに実践にいかせる内容で良かった。
- ・手術室看護師1年目向けの基礎講義、指導者向けの講義。
- ・「病棟看護師が術後看護に必要としている情報 症例問題検討」
- ・今まで曖昧となっていた看護記録について考え直す機会となったと共に病棟への申し送りの重要な点を見直す事ができ大変有意義な研修であった。
- ・症例問題の検討が非常に勉強になりました。
- ・日々の記録、申し送り内容を見直すきっかけになりました。